Kodansha Comics A

小玉有起

8

ホカ
ホカ
どうだホレ
アタシだって料理くらい出来んだぜ
これがリクエストのオムライスってやつだろ!?
ブラッドラット
パク
どうだウメェだろ
……
これじゃない…
あ?

第35話♠潜入!殿堂窟

小玉有起（コダマユウキ）

ブラッドラッド

CONTENTS

第36話♠潜入！殿堂窟…001
第37話♠体験！大人のリラクゼーション…039
第38話♠発進！お子様CAR…073
第39話♠復活！十年の想い…107
第40話♠集合！あの日あの時あの場所で…141

あれはもっと…

やさしい味がした…

……

部長…もう限界ですって…

それはあの子がか？君がか？

どっちもっス

だいたい相手はガキなんスよ？

例のクソ兄貴の計画とやらも詳しい事は何も聞かされてなかったみたいだし

完全にホームシックこじらせてるし

これ以上宮殿に閉じ込めとく事ねぇじゃねぇスか

…そんな事はわかっている…

しかし斧が無ければブラッズの所へ行く事が出来ないし

と言っているし

あの子は屋敷に帰っても独りぼっちなんだ

それに何よりも…

自分がブラッズに迷惑をかける事を一番恐れている

？

屋敷に戻るのが何で兄貴の迷惑になるんスか……

…それはわからんが…

そうなり得ると思っているんだろう

……そんなムズカシー事スかね…

アタシにはただ…

迎えに来てくれるのを
待ってる様に
見えますけどね

アラッズにか？

流石にそれが
あり得ん事くらいあの子も
わかっているだろう

だからー

あり得るとか
得ないとかそーゆー話
じゃないんスって

そんなんだから
オムライスのレシピも
ミスんすよ

部長は頭硬すぎて
ガキ心ってのを
わかってねんス

なっ

じゃあ
こうしましょう

リズはガキ心のわかる
アタシが預かるっス

はぁ!?

おらー行くぞ
クソガキー!!

？ どこにだ!?

アタシん家だ！
文句あっか!?

おい
おい…

ある!!

嫌だ!!

文句
言ってんじゃ
ねー!!

……

文句あるかって
言っただろ

ウッセー!!
ノリだ!!

だからお前も
シケた面してねーで
ノリノリで
来いっつうんだよ

ガキ大将
だ……

ピルルル

ピルルル

何だ
こんな時に…

ピ

ゴイルだ…

悪いが今取り込み中だ

目の前で誘拐事件が起りそうなんで急ぎじゃなければ…

何!?

ライトハンドが…!?

場所は何処だ

シャンプーハットはあるんだろうな!?

あー頂ってやるよ!

ベロス!!

ちょっと僕は行かなきゃならんがちゃんと合意の上で連れて行けよ

え?

何かあったんスか?

殿堂に不法侵入者だ

アングリー行くぞ

あ…

バチッ

ヤー!

バタン

ゴオッ

……アングリーの奴…

ベロスの家はサイコーだぜ…ってる

……ウソだ

わかんねーじゃねぇかノリだよノリ

ゴオオオオ

痛っ……

ガサガサ

ガサ ガサ ガサ

……大丈夫ですすいません

気をつけろよ

…でもその

ハァ…ハァ…

少し休憩しませんか…？ 私足が…

まさか…もう消えてきたのか!?

しょうがねぇな…

いえ…もうバンバンで…

……

ガサ

よし この辺ならいいだろ

イタタタ…

ズボッ

何だよだらしねぇなあ

まだ出発して10分くらいだぞ

そんな事言ったって…

ハァ ハァ

この姿勢は辛いですって…

…ったく…

せっかく魔力で体をコーティングしてその上に薬っぱをつけるという

素晴らしいアイデアを俺が考案したというのに!!

これじゃ先に進めねぇじゃねぇか…

…すいません

でもこれ逆に目立ってると思うんですけど…

ハァ ハァ

それは気のせいだろ

今のお前はどっからどう見ても多実じゃなく茂実だ

……え？

……何でもねぇよ

とにかく別の方法考えねぇとな

……

ゴオオオ

見えたか？

何ですか
あれ…

ん…

…しかし
こうして見ると
新手の妖怪
みてぇだなお前…

スタズさんも
どこかの名産品
みたいに
なってますよ…

こうでもしねぇと
ヤベぇんだよ

そこの岩陰から
上を見てみろ

ポイントを
稼ぎたい
連中だよ…

え…ブロマイド…？

馬鹿 冗談だよ…

でも
そんだけの忠義が
ある厄介な連中
って事だ

あんな奴等に
見つかる訳には
いかねぇだろ

だから
こうして夜って
どうにか街まで
行きたかったんだけどな…

しかたなく
予定変更だ

…すいません…

でも
どうするん
ですか？

地下から行く

え…

地下って…

そうと決まれば今度はすばやく行くぞ茂実

あ

ミシャシャシャ

待って下さいよ 何でそんなテンション上がってるんですか!? ちゃんと説明して下さいよ

バサ… バサ…

オオ…

オオオオ

地下って何ですか!?

ライトハンドは？

タッ

ご足労感謝しますゴイル部長

ビッ

はっ

赤い金に別状はありませんでした

ようウェルカーム部長殿…

俺はこの通りピンピンしてるぜ

やられたと聞いて心配したぞ

へぇ じゃあ俺がやられたって怒りでここまで飛んで来てくれたって訳か

悪いね無事で・・・装えた？

何を言う

お前は無事な方が腹立つ奴だ

それで？何があった

なるほどな…

今訊いた事をすべて一人で しかも女の子を連れて行ったとすると…

相手は相当な魔力の使い手だな

本当に無事で何よりだ

いいや… 野郎 手加減しやがったのさ…

本当は俺なんて殺せたのに…

トドメも刺さずにバイバイだ

ナメやがって…

ポン

絶対見つけ出して俺を殺さなかった事を後悔させてやる…

怒るのはお前の仕事じゃない

僕にまかせろ

怒ってくれるのか…

俺のために…

行くぞアングリー！

矛先を決める!!

当たり前だ…！

スウ…

侵入者め…高に叫けば
男女の一人組だって…うじゃないか
チクショウ何だ…デート感覚か…
私を殺害につれてって…な奴から
そんでレうせなら不法侵入しちゃって
スリルを見しもっかっ
みたいなの

殺す!!

殺すなめんじゃ
ねえぞ なめんじゃ
ねえぞ…待ってろよ…

絶対捕まえて別々の牢獄に
ブチ込んでやる……

ドキドキ☆

YAHI!!

おお…

それでは
これより侵入者を
追跡する

他の者も
僕の後に続くよう
無線で伝えて
おいてくれ

ハッ

ドロロロロ

覚悟しろ
侵入者共!!

何処に隠れ
ようとも
僕の怒りからは
逃げられないぞ

ドヒュン

実はここに来たかったんですか？

な…

何言ってんだ俺逃亡中だぞ!?

お前が殿堂街まで足かもたねぇとか言うからしかたなしにルート変更したんだろうが

……ですよね

つたくくからねぇ事言ってんじゃねぇよ

ほら行くぞ

あれ顔ニヤけてませんっ

ニヤけてねえよ

ワクワクしてますよね？

してねえって!!

早くその浅み脱げよ

……

何ですかあれ…

洞穴？

ですか？

おーしついたぜ

ここまで来ればひとまず安心だ

殿堂窟

アリの巣みたいに地下に広がる商店街だ

…何かさっきからやけに

うれしそうですね…

入り組んでるし地下だから隠れるにはもってこいだろっ

まあかなり遠回りになっちまうけとな…

わぁ

プロポーズ

これは確かに…

入り組んでますね…

はぐれるなよ

初めて来たら十中八九迷子になるからな

しっかし変わってねぇなあ～

よく来てたんですか？

まあな…

ガキの頃コッソリ家を抜け出しては ちょくちょく探検しに来てたんだ

その頃から悪い子だったんですね

でも確かにこんなに沢山店があったら見ていきたくなっちゃいますね

ピクの

けっこうディープなもん売ってるから

教育上良くねぇとかあのクソ兄貴し止められてたんだけとな…

…駄目だぞ俺達は急いでるんだから

…そうですよね……

ん……？

でも必要なものがもしあれば道すがら寄る事くらいはあるかもな

おっと…？

人間界

何か使えるものがあるかもですね…

USED

ああそうだ

追われる身ですもんね…

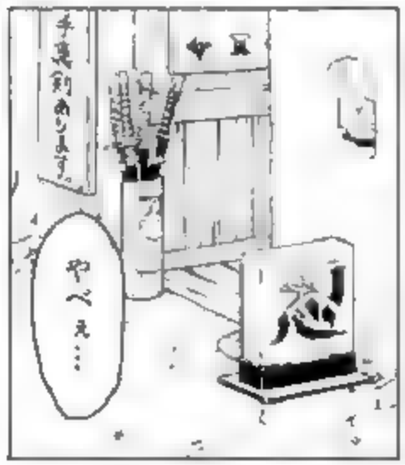
おもちゃ

…なーんて

息抜きは大事ですよね…

いやー懐かしいわこの何の肉なのかわからないケバブと

毒みたいな色したソーダ



何ていうか
ワクワクします
よね

そう
まさにそれ

ん？

？

お前俺を
ハメやがったな!?

必要の無い店に
ばかり誘導し
すっかり俺を
楽しい気持ちに…

え…だって
行きたかったん
ですよね？

そ、
それは……

…いいじゃない
ですか…

私には全部
必要なものでしたよ

…手裏剣も？

え…えっと、
そういう事
ではなくて…

この時間が…です

面白いところに
連れてきてくれて
ありがとうございます

……

何勝手にメようと
してやがる

え……

よし本当の事を
言おう
俺はここに
来たかった

知ってますよ
バレバレでしたよ

いいや違う
正確には

ガキの頃
マッピングしてたんだ

どこに何があるか
全部地図に
書いていた

しかし 行けない
所があったんだ
何故かはよく
覚えてないんだが

結局そこの地図は
空白のまま
ずっと心の中で
モヤモヤしてたんだ

俺が本当に行きたい
のはそこだ

かなり遠回りに
なると言ったのは
実はそこを通り
たかったからだ

ゴゴゴ

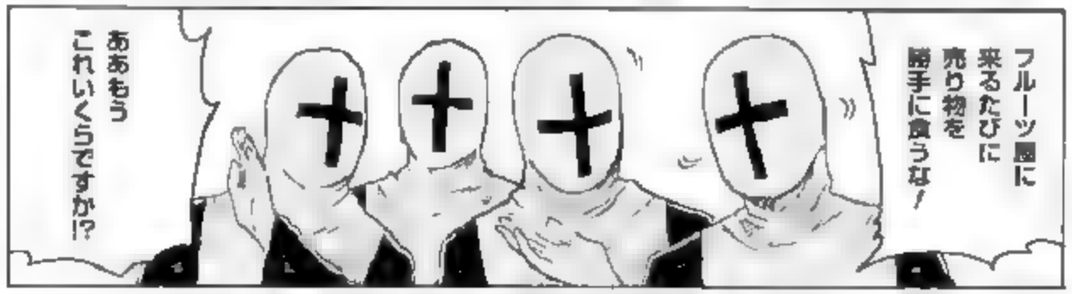
どうだ…これも
必要なものの中に
入れてくれるか？

そ、それは
いいですけども

覚えてるんですか？
その場所

ズズズ

おい
アングリー
やめろ!!
くだもの
モグモグ


フルーツ屋に
来るたびに
売り物を
勝手に食うな!
あぁもう
これいくらですか!?

…失礼ですが
ゴイル部長…
先ほどから同じところを
グルグルと回り
同じフルーツ屋で
同じ事をされている様
なのですが…
そ…そんな事は
ない!
いえ 数えていた
者がもう
5ループ目だ と

何が言いたい
言いたい事が
あるならハッキリ
言え

……
じゃあ
あんた
迷ったっしょ?

バッ
ガッ
口をつつしめ!
申し訳あり
ません コイツ
新人なもので!
…
いや そう思われて
いるのならしかたない
ノロノロと
引きづれて歩いていても
効率が悪いしな…

今から
二人一組ペアに
なって周囲を
捜索だ
見つけたら
真っ先に僕に
無線で報告しろ
ハッ
後から来る者にも
そう伝えろ
わかったな!?
では行け!
ハ

イカンな…
グループアングリーが
1のんだ

しかしよりにもよって殺害前に逃げ込むとは…

ここはちょっと視力の良い奴が知っている場所ではないぞ

ライトハントを倒した事といい…

もしや侵入者はルゥ殺害の名か…？

ZZZ

あ…

あぁ駄目だ…まだ冷静になれる自信がないぞ

殺れ…殺れんだ…

…

…

…よし駄目だ

もう買ってこよう

怒りがーの空になってしまっている財布はやはり

さっき通った小さな…

あの物

何故かわからんが無性に気になってしかたがない

直別に好みではないしブチャイク顔でもないか

あれを買わんとこのモヤモヤは晴れんだろうな

えぇぇぇと…ルゥの名前なんでったっけ…

確か…ファンシー…ファンシーショップ…

ああ思い出した！

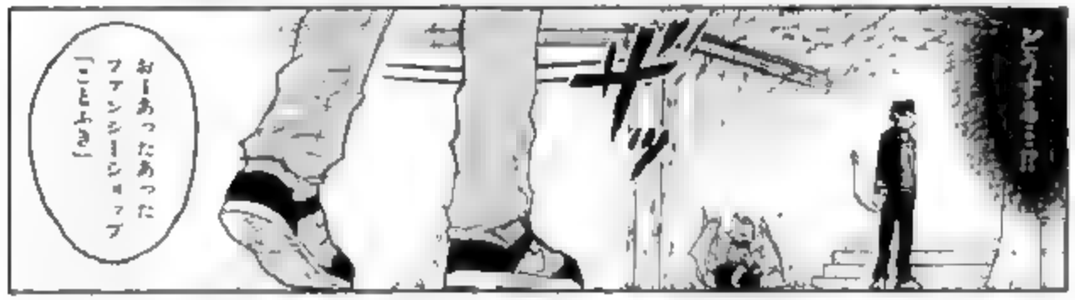
ファンシーショップ「ことぶき」って店の先行ったとこだわ

これじゃない
オムライス
ゴイル部長が
カタカタ調べて
ベロスが作った品
中身はドライカレー

ときぶき
思い出せて
よかったですね
じゃあこれ
食べたら探しに
行きましょうか
あ
「ことぶき」
だ

第37話♠体験!大人のリラクゼーション

完全に飼い犬状態になってしまう……
コクン
コクン
……


ピンポーン♪
おーあったあった
ファンシーショップ
「ことふき」

相変わらず
どうかしてる
店構えだぜ
ちょっと
スミスさん
歩くの速いですよ
！

……
うーむ……

そこここの路地
レトロをこじらせた
飾窓があるよりは
いや 赤くせたら
しても
その
とういうか
経費で落とせないか
無理か
98 000

いかんこれは
いかんぞ
私打ちを
格闘するために
来たはずなのに
このままでは……

このカップルは…

お前(まえ)か 遅すぎなんだよ

だって食べたばっかりで

ライトハンドの情報と一致(いっち)しているな

もしもし

待て

ス…

お前達 何処に行く つもりだ

クソ…

アングリーが来ていれば確実は一発なんだが…

…何だよ テメェ

俺達はこの奥に用があんだよ

邪魔すんな

この奥…何があるんだ

なに 少し質問させてもらいたいもんでね…

時間はとらせない

ユイノ

殿堂(でんどう)ポリスか…!?

実は今 侵入者を追っているんだが

君達(きみたち)によく似た連中なんだ

悪(わる)いがご協力願(ねが)いたい

ズズズ

何か身分のわかる物を見せてくれ
とうやら若造は殿堂の者ではなさそうだ
特に
そちらの女性の方は…

スッ
そんなもんは無ぇ

こいつ…
俺は相手が誰だろうが関係ねぇんだ
何て暴力だ…

おまわりさん
って言ったら俺逮捕とっ捕まえる気かよ？

道空けてもらうぜ
間違い無い…
不法侵入した時みたいに…か？

ゴロ

ゴロ

ドドドドドドドドドドドド

ボオオオオン

そうだよ!!

ドロロロ

グッ

貴様(きさま)…

うし！
じゃないですよ
何してるん
ですか！

今の人 警察の人
だったんしゃない
ですかっ

そうだな…だから
ブッ飛ばしたん
だろ

荒くれ者にも
ほどが
ありますよ！

しようかねんだろ
あのまま仲間とか
呼ばれたら
最悪だった

今のか
最善の手だろ

……う

まいいや
俺は奴が
ちゃんと気失ってるか
見てくるぜ

ついでにこの奥に
何かあるのかもな

まっ…
待って下さいよ！

やっぱり
まずいですって
こういうのは…

ゴゴゴゴ…

ゴホ

やってくれる
じゃないか…

おかげで
頭がスッキリ
した

んっ？

ガラッ

ちょっとお兄さん
ゲイジュツ？

ウチの
お店で休んでく？

サービスするよ

…

ここは…

Pink♥Road
R-18区
悦
女神
悪男の娘
LOVE
まったくもって
タフな
エロ根性だな
…え
何ここ
とぼける
な…

オオオ
何だよ…
気い失うところが
さっきより
元気そうしゃ
ねえか
タフだな
あんた
ザッ
お前もな
は？
わざわざ
不法侵入
してまで
ここに来た
かったのか？
ゴゴゴゴゴ
Pink♥Road
R-18区

このクソ外道が…

ビキ

ビキ

ビキ

ケホケホ

あんな純心そうな娘と…よくも…

？

よくもこんなところに…

ゴゴゴゴゴ

貴様あ…

くっ

来るなバカ!!

ど…どうしたんですか？

いいから戻れ！何も見るな逃げるぞ！

今更そう簡単に逃げられると思うか？

！

ゴロッ

俺の怒りからYAHHH

ボオオッ

うおっ

キン

何だ!?

ボゴ

お返しだ

必中確信全力一打

ガ

ドン

アングリースル

怒り心透突き

ドキドキ

変態め…

お似合いの幕切れだ

スタズさん!!

シュウウ

スタズさん しっかりして下さい!

グラ グラ

スタズさん!!

スタズさん!

バカやろう そんなに名前連呼すんな

え…

そう…

彼は今 究極のリラクゼーションの中に居る…

(?)

僕の怒りという
強い感情の波が
全身の強張りを
巻き込む渦となり
通過した。

それが今の
技だよ
スタズさん

ごっそり
わからない
ごめ
気持ちいい

そうか…

しゃあもう
何もしたく
ないだろ

したくない
かも

じゃあ
もっと力を抜いて
リラックスして
ごらん

スゥ…

そう
目を閉じて

：

ちょっ
だめですよ
スタズさん

起きて
下さい!!

スタズ
さん!!

無駄だよ

一度こう
なったら大抵
半日は起きん

そんな

確かめてみるか？

手を出して
見せてくれ

こう…
僕の方に
向かって

？

こ…

こうですか？

ああ
本部に繋いで
くれ

ゴイルだ

侵入者二名を
確保した
これから輸送する
から箱をよこして
くれ…場所は…

殿堂前
D－29出口の
あたりだ

それじゃ
よろしく頼む

ブン

着信
ヘロス巡査

ピルルル

ん？

どうした
ヘロス

あー部長
今、籠頼み
ました？

頼んだが
それか何だ

困るんスよー
今一台
しか待機して
ねぇんスよ

一台で十分たが

違いますよ
それ今私達が
乗ろうとしてた
やつで

リズとかもう
乗せちゃってんスよ

これで部長が
使う事になったから
一回降りろとか言ったら
またあいつダスる
じゃないスか

そんな事
言われても
だな…

コッチは必死で
犯人逮捕まで
したんだから
優先してくれよ

コッチだって
大変だったんスよ

いざ出発って時に
もらったケータイが
なくなったとかで
騒ぎ出して

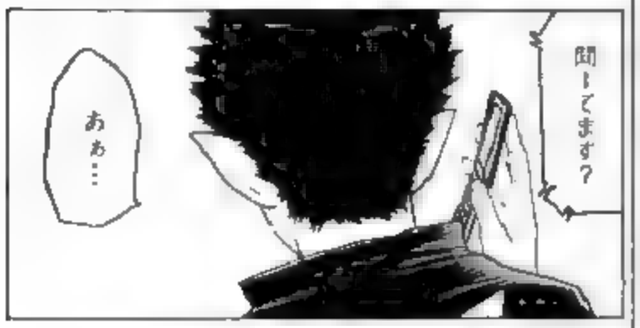
ケータイ？

知らんよ
そんなの

私もそう
言ったんスけど

スタズから
かかってくるかも
しれないから

とかよくわかんない事
言っててそこらじゅう
探し回ったんスから



ゴオオオオオ

ドゥン

ドゥン

ドゥン

ドゥン

オオ

ビビビビ

20000…

22000

24000…

27000…

おいおい
この数値
どこまで上がる
んだ？

2576O：

それが私の予想した
魔力数値だ

もう超えて
るじゃねぇか…

今、
30000に
なったぞ

だろうな…

だろうなって…
おい
大丈夫なのかよ
続けて

言葉が
足りなかったな

失礼

2576O
という数値は
私の魔力サンプルを
使った場合の
予測値だ

が今ここに
あるのは適任者の
魔力

ピッ
36400
36400…
止まった…
止まったんじゃない
動き出したんだ…
オオオオ
オオ
どこまで上がるかなんて予測出来ん
ドクン
今の値は？

おはよう

父(とう)さん…

オ

オ

妖怪
茂実
どこか申し分け
なさそうに茂みの
中に入っている妖怪
ことわざをけっこう
知っている

ゴオオ
カチ
そろそろか…
いよいよマジィな

つづく

D-29
第38話♠発進!お子様CAR
来たか…

こっちだ
ゴト ゴト

ゴト

スタズ…

冬実(ふゆみ)!?

第38話♠
発進!お子様CAR

何だこれは!
お前が
やったのか!?

何て事を
したんだこの
イガグリメガネ!!

イガ…

しかたあるまい…
彼(か)らは不法侵入者
だったんだ…

スタズの事は
どうでもいい!
どうしようも
ない奴だ!

でも冬実は
結構いい奴
だから
無罪にしろ!

……

この反応…

とうやら
スタズ本人に
間違いない
みたいっスね…

そっちの冬実って娘も
例のオムライス名人
っスよね?

どうするつもり
っスか部長…

どうするも何も
もう本部に連絡を
してしまった…

後は手続きをして
処分を下すしかない…

このままいけばまず
死刑だろうが…

ゴオッ
ふざけるな…

そんな事
したら許さ
ないぞ
イガグリ…
お前が
死刑だ！

…待て待て…
話は最後まで
聞け…
僕は無罪にする
つもりはないが死刑に
するつもりもない
しゃあどうする
つもりだ
これを
見ろ…

君と遊んで
もらった
アングリーは
通常ならば事件を解決
…もしくは僕が
納得すれば消える
？
…

でもまだ
こうして居るのは
追うべき事件か
残ってるから
パタパタ
僕はそれを
突き止めたい
そのために君の
協力がいるんだ

この二人の刑は
君の刑務所送り
にする

そうすれば
その後 二人を
どうしようが
君の自由になる…

解放するなり
好きにするがいい

でも もしそれが
出来ない場合は
残念だが

なっ

被等に下される
処分は死刑
だろう

ちょっと部長！
何クールに
クレイジーな事
言ってんスか!?

転送に必要な
斧はクソメガネの
とこにあるんスよ？

それなのにとーやって
投獄させるつもり
なんスか

それは我々に
協力的でなかった
からだろう…

リズも無理だって
さんざん言ってた
じゃないスか

……

あの監視好きの男が
100%牢獄の管理を
リズに任せて
いるとは思えん…

必ず斧を使わずに
行き来出来る
手段…を用意して
いるはずだ．

殿堂街でわざわざ
君を呼んだのは
その手段が使え
なかったからだろ

違うか？

……

……

条件がある

何だ？

冬実の
カチカチを直せ

お前とのお喋りは
それからだ

110キ
！

冬実！
ピクッ
うわっ
ガサ
……
リズちゃん…？
私だ
……

ドゴ

本当にここでいいのか？
マジかよ ここ荷物入れだぞ…
いい
お似合いのスペースだ
お前 こっちの兄貴に冷たすぎだろ

足入ってねぇぞ
詰めておけ
私達は先に乗ってるからな
クラクション

ちょっとリズちゃん これ・・・いったいどうなってるんですか
心配するな
え？
ちょ…

私が必ず助けてやる

まさかガキんちょを脅してまでブラックスを追おうとするなんて…

最善策だ!!

脅しではない！不法侵入は裏実死刑だろ

まったく…

部長の陰湿さには頭が下がりますよ

やっぱり部長はガキ心ってのがわかってねぇっスねぇ

何!?

大人が決めた社会のルールなんてガキは知ったこっちゃねーんスよ

オオ…

SEXY

私かガキの頃なんか規則は破るためにあるもんだと思ってましたもん

それでよく今の職につけたしんだな

そんな事よりお前も手伝えよこれ…

ギャアアア

！

おい大丈夫か!?

ほら
言わんこっちゃ
ない
ガキは後先考え
ないんスから…
フキフキ
言ってる場合か！
追うぞ！
え・マジすか
行き先は
わかっている
例の手段を
使ってブラッズの所に
帰る気だ！
何としても
阻止する…！
じゃあ競走
するっスか？
いいっスねぇ…
こういうの…

ドロロ
なっ
よせ！
何をしている!?

ぎゃああん

ニーサンがんばれ

や・やばいですよ リスちゃん

あの人追・警察 なんですよね!? すごいスピードで 追って来てますよ!!

ドドドドドド

逃げきれると 思ってんのか ——!?

ペッ

追いつかれ ますよ!

なまってますね 部長!

もうベース 落ちてますよ

うるさい! 早く捕まえろ!

ゴロッ

ベロス 前だ!

?

!

ドッ

ドッ

ドッ

ゲッ

スタズさーん！

ハァ
ハァ

クソ……！

ギャ――!!

ドドドドドドドド

スタズさんが！

ゴゴゴ…

カッ　カッ

父さんの服だ

随分着古して
しまったけど…

これも……

こうして
逢えたら返そうと
思っていたんだ

……

……ブラッズ…
なのか？

ああそうだよ
父さん…

この時を
どんなに
夢見た事か

これが…全魔族の
頂点だった男…

吸血鬼（きゅうけつき）

ブラッド・リチャーズ

田殿堂魔界王（きゅうでんどうまかいおう）…

私は死んだはず…

まるで今際の際に見た夢の続きに来た様な気分だ…

ここは何処だ…？

現状を一言で説明するのは難しい…

紅茶を淹れるよ

向こうでゆっくり話そう

君も来るかい

いいや…

親子の再会を邪魔する趣味は無い

それより俺はこれからどうなる…

ビーカーでコーヒーを飲めない牢獄暮らしは御免だぜ…

安心しろ

悪い様にはしない予定だ

そりゃどうも

……

父さん…

……

何か？

いや…

何でもない…

話を聞こうか…

これが夢ではないのなら…

ドン

あばよ…リチャーズ…

急げ冬実(ふゆみ)！こっちだ！

で　でも　スタズさんが・・・

あいつの事はほっておけ！　あのくらいで死ぬ奴じゃない

ビルルルルルル

はらみろ　電話をかけてきた

ゼェゼェ

スタズか？

残念(ざんねん)…僕(ぼく)だ　イガグリだ

これはお兄さんのケータイからかけさせてもらっている

悪い事は言わんもう馬鹿な真似はよすんだ・

今ならまだ

ピ

ってクソッ切れた！

あーあーやっぱりわかってねぇっスねぇ

ガキ心ってやつが

うるさい…！じゃあお前がかけろ

もう出ませんよ

何でわかる！

部長が追い込むからっスよ…

もうリズ一人で対処できるアクシデントの域を超えちまってんス

こうなったガキんちょがとる行動はもう一つっス

……

リズちゃん

今の電話…

スタズが…

人質にとられた

え

あっ

待ってリズちゃん

ガン

何所行くんですか!?

リズちゃん!

どうしよう

スタズが

ガン

私のせいで

!

兄様……

助けて兄様…

どうでもいい
置物
うしろの奴は
何となく空間が
空いてしまったから
足してみたんだろう
なと思わせる
浅はかな像

こうなって
しまったら
もうリズは諦めよう
そーっス
ね
しかたがない…
で？次は
どうするんスか？
ZZZ…
決まってる
だろう…

ズ
ズ
ズ
第39話♠
復活!十年の想い

本当に
いいんスねぇ
吸血鬼に
これをやって
と～なっても
知らねースよ…

オオオ
やってくれ

安心しろ
今回は僕もいる…
ブラッズの様な
逃げ方はさせん

BLOOD LAD

第39話♠
復活!十年の想い

カチャ

……

こんな味気ない所で悪いねお茶が入ったよ

ここは本当に魔界か…？

見たところ人間界にある様なキカイが多くあるな

これは確かテレビションと言ったか…

ああそうだよ見るかい？

今じゃ魔界のどの家にもあるピ

フン…

プハー最高!!

思いた喉にはオカドリンクのヒーストエナシー!

魔素15%配合!!

人間の真似事さ…

魔界内で局をつくってこうして放送を流してるんだ…

それでテレビは瞬く間に普及…

……

流行が生まれ人間界の物や情報がどんどん入ってきた…

父さんが治めていた頃の魔界とはだいぶ変わってしまったんだ…

父さんには一瞬の事だったかもしれないけど…

もうあの日から10年経ってしまった…

10年研究を続けてきて…

ようやく今日に繋げる事が出来たんだよ

上手くなったな…

淹れ方の良い紅茶だ…

カチャ

お前には何も言わず…

私は身勝手な事をした…

よしてくれよ…父さんが悪いんじゃない…

……許してくれ…

悪いのは全部

オオオ

あの男だ…

次…ゴーレムのレベル4です

うお

ドシ

ドシ

ドシ

ヴァ

ヴァ

ヴァ

ヴァ

ヴァ

チッ

ドドオオ…

フッ

まだ
トロいし
モロすぎる

もっとレベルを
上げろ

ハノ
しし
しかし…！

これ以上は
術者の
負担か

けどこんなんじゃ
準備運動にも
ならねぇんだ

ハ？

んな事は
わかってんだよ

多少無理してでも
レベルを上げて
くれ

出来るか オリネ

オオオオ

やって
みます…

ゴゴゴ…

ドドド

リズ…！

誰だ!?

そのマントは兄様のマントだぞ！

……いいや

これは元々私の物だ

ペタン

……

無事だったのか！リズ…

父様？

大きくなったな…

リズ…

……

ああ すいません 何か邪魔して しまって

君は…

何故りズと…一緒に…

スタズは…

い…いやそのそれかですね

……え？ 何？

もっかい言って…

…だから僕達はお前の兄を追っていてだな…

俺の…？ 何？

アニ… アニメ？

…駄目だこいつ…

アニメおきだよ

無理矢理起こしたからまだ意識が桃源郷らしいな

我ながら恐ろしい技だ

言ってる場合すか

どーすんスかこの役立たず

う～む…何かもっと刺激を与えれば完全に目覚めると思うんだが…

チャッ

…じゃあ試してみます

え？

おいっ 首筋付きの吸血鬼だぞ

わかってますよ

無駄に犬のエサにさせる気か？

ドドド

ガチャ
リズか？
おっと…
私かけちゃ
まずかったかな？
ブラッズ…
話は
リズから
聞いたよ
私の弟を
預かってくれて
いるそうだな
刺激1！
刺激2！
ああ
仲良くやらせて
もらってるよ
それは
良かった…
それじゃあ私も
混ぜてくれないか？
!?
…
何を言っている

何って…君は
私を捕まえた
かったんだろ？
だから自首すると
言ってるんだよ
今からそちらに
向かうから
待っていてくれ
ガッ
ガッ
ガッ
だいたい準備して
20分くらいでつく
と思うから
それじゃ
あっ おい
ブッ
ううしたんスか部長
……
こっちが
訊きたいよ…
えっ
とりあえず
その刺激はもう
いいだろ…

……

悪いね…父さん

ちょっとどうしても
行かなければ
いけない用事が
出来てしまって…

ああ…

しかし
これは何だ？

携帯電話

使い方は
リズ…いや

え

その娘の方か
詳しいだろうから
訊いてくれ

兄様…

どうして
……こんな

悪いがこれしか
方法がない

スタズの身と父さんと
この場所を守るには
ね…

ピリ

……

本当は…

もっとゆっくり
父さんと話が
したかったけど…

この番号を
登録して
かかってきたら
出てくれ

それ以外
からの着信は
無視でいい

ごめんなさい
兄様

また…私の
せいで…

いいや　リズ

謝るのは私の方だ

私のわがままに付き合わせ…

寂しい思いをさせてすまなかった…

10年……か…

ガラガラ

……

どうした
オリネ
もう終わりか？

も…もう
これ以上は
限界です

術者が
もちません！

チッ

医務室に
運んでやれ

ハッ

代わりの
術者は居るか？

…

それが

ゴーレムを
操れる者は
もう？

生身で土と
トレーニングできる
者も居ません

皆休養中でして

そうか…

申し訳
ありません

オリネに
伝えといてくれ

まさか…

けっこう
イイ線いってた
ぜ ってな

この程度じゃねえよな…？ ブラッズ…

オオオオ

俺が10年間
守り続けた王国は
既に
滅んでいた…！

ドドド

オーガドリンクの
ビーストエナジー
殿堂魔界の濃度が
濃い魔素を15%
配合しているという
のが売りの飲料
炭酸がキツい

待たせた
ね…

第40話♠集合!あの日あの時あの場所で

君が知りたがっていた事もすべてそこでわかる

……

嘘だ…

ブウィズの目的は弟の奪還

これは周りのいい事をして我々のスキを狙う作戦だぞ ヘロス

かからくれくれくれも まから!!を経……

あれ…？

しまっ…

ノア

出やがったな!!

第40話♠
集合!あの日あの時
あの場所で

クソ兄貴ー!!

ガッ

！

なっ

うおおおお

ドシャ
ガッガッガッ

いで…

痛でえ——!!

何だよこれ!?

ハッハッハッ

良い子にしてなきゃ駄目じゃないかスタズ

ガッガッ

私を殴りたい気持ちはわかるが

魔力の放出を止めないとお前が死ぬぞ

ガブガブ

グ…

……

何故だ…？

今、逃れるには、絶好のチャンスだったはず。

フフフ…

そう…

私にはもう君達から逃げる必要が無くなった

飛ぶ必要もっ…ね

バン

来る途中で厄事に
ダッシュしてる彼を
見つけたもんでね

連れて行って
あげたんだ

いやぁ

マジ
助かったっス

……

これで少しは
恩
もらえたかな

……

ああ…
いいだろう…

……

私は本気だ…

ハァ
ハァ

そんなに捕まり
たいのなら…

お望み通り
二人まとめて連行
してやろうじゃないか

ぎゅっ
ぎゅっ

ガチャリ…

バタン

確保だ！
出せ！

……

…いや

誰か前の席に座った方がいいんじゃないか。

シャー

馬鹿を言え

お前達罪人を窓際なんかに座らせられるか

まだ信じてもらっていない様だな

当たり前だ

ゴト ゴト

急に自首するなんて話信じられるか！

何か裏があるに決まっている

我々からもう逃げる必要は無いと言ったな

……はて

オイ！勝手にアタシの尻尾をさわんな！

あれはどういう意味だ？

そういやテメェ冬実を生き返らせる件

あれから進んだのかよ…？

これは大変興味深い尻尾だな

うるせえよ！

意思があるのか？

ガッガッガッ

す…すんだ…のが…よ！

なあ！

おい落ちつけスタズ

まずはこちらの質問が先だ

まったく冬実冬実女々しい弟だねぇヘド君？

んだよイガグリお前も妄実をどこにやりやがったんだよ！

全員シカトしてアタシの尻尾としゃべってんじゃねーよ！

悪いね…今はまだ君達の質問に答える気は無いんだ

ただ一つ…言える事があるとすれば

命をかける準備が出来たんだ…

……後はただ君達と同じで…

待っている……

答えを…

……

ピッ

ピッ

あ…そっちじゃないです

こっちのボタンで

こっちかっ

い…いえその一回メニューに戻ってから？

メニュー？

その…真ん中のボタンで

……

父様…

もう冬実にやってもらったら？

…いかん

自らが扱う事の出来ぬ物を人に任せては駄目だ

ピピ

ブラッズにもそう教えてきた

……

失敗したとしても経験をしなければ

その難しさやありがたさを知る事は出来ん……

…ここうか？

そうです！

後はこの番号を入れて名前を

…えっと

〝電話に出ろ〟さんで…

いったい誰なんでしょうねぇ

……

……

あ

す…すいません
ウチの
私こそ誰なんだって話ですよね…
その…私は特に何でもなくてですね

スタズのお嫁さんだ
何……

ち…ちち違います！
スタズさんとは…そのちょっとした関係があって
一緒に居させてもらってるだけで……

ほう
ちょっとした関係
いや！
変な意味じゃなくて…その

フフ…そうか
あのスタズにガールフレンドがな…

是非…見てみたいものだ……

君と一緒に居るところを
……ゴラッズ…

お前が再び私に見せてくれた世界…

私の居なかった空白の世界は…

狂いほど私の胸を締めつけるものばかりだ
…たとえ

これが借り物の心臓だとしても
ドクン…
今ここにある気持ちは…私のものだろう…

聞いてくれ
父さん……

……

もう
気付いていると
思うけど…

その心臓は
元々 父さんの物
じゃない…

本当は取り返して
やりたかった
けど…

無理
だったんだ…

あの時…

父さんが
どういう気持ち
だったのかは
わからないけど

納得出来な
かったんだ…

僕には…

こんな結果を
認めたくなかった…

何かの間違いだと
思い今まで生きて
きた…

だから真実を見せて
欲しい…

僕の中で

あの玉座に
座っているのは
今でも

あなたです…
父さん

ピルルルル

ピルルルル

ピルルルル

わっ

わっ

かかってきましたよ…

電話に出ろ！

何…？

あー今のは命令した訳ではなくて…その

ここ押すの

ピ

はい

ピタ

……リチャーズ？

……これで話せるのか？

ああ聴こえてる…

本当にリチャーズなの？

そこから出て屋敷の入り口まで来てもらえる？

その声は…

待って…！今もうすぐ傍まで来てるの

直接会いましょう

……

わかった…

あの一方的な電話の切り方・

やはり君だったか ネイン

信じられない 本当に成功したのね・

久しぶりだな…

ヘッズも…

いや・久しぶりって言うか・

何がとうなってんだよこれ・

生きてた・訳じゃないんだよな…？

もうあなたここに来る前にちゃんと説明したでしょ

いや そうだけど生き返ったって急に言われても・

君がブラッズと密かに連絡をとっていた事も俺はショックだったしだな・

もうその話は聞いたしやないの

ハッハッハッ

お前達が一番変わってないな

ちょっとそれどういう意味!?

I ♥ EY

！

リチャーズ…

冬実も…

無事でよかったわ
スタズと
別れたのね

ぎゅっ

え

おい……

冬実という名に
聞き覚えが
あったが

やはり
そういう事か

ええまあ

人間側の娘
なんだよね

何やらお宅の
スタズ坊っちゃんと
いい仲みたいで…

じー

ああ 聞いている

またー 恥ずかし
がっちゃって

キャッ キャッ

いいって
言ってるだろ！

飼い上がってるな
ネインちゃん

あらリズちゃんも
こっちにおいで

だっこしてあげる

フイゥ

別にいい！

それで……？

ここに来たのは
私に会いに来た
だけではないんだろ？

あれ？
ブラッズから
何も聞いてない
のか

詳しい事は
何も…

だが
だいたいの予想は
ついている

…流石だな

しゃあ俺か何を
ネインちゃんに
…もとい

カシャ

ブラッズに頼まれた
のかわかってるんだろ

ああ…

行き先は
殿堂宮殿…

ブラッズは私に

玉座をかけた戦いを望んでいる

スタズ

あ？

例の蘇生の件だが…

悪いがまったく進んでいない

お？

冬実から取ったサンプルは

それどころか

実はお前の魔力が欲しくてやった事が

お…

おいおいちょっと待て！

急にしゃべり出したと思ったらカミングアウトのマシンガンだな！

私はお前の魔力が欲しかったんだ

うるせー知るか!!

2回言うな!!

お前 それじゃあ妻を生き返す気なんて最初からサラサラナッシングだったのかよ!!

いいかよく聞いてくれ…

私がお前の才能を開花させようとしたのも

成熟を待ったのもすべてこの日のためだったのだ…

お前こそ俺の話を聞けよ！

つまり何が言いたいんだ？

おい

オメェは黙ってメガネでも拭いてろイカゲリ

オホン

本当こういう時空気読めないっつよねぇ・部長って

だからみんなに「キモイ」とか言われんえよ

ちょっと待てヘロス・何だそれは・

あ…やべ…

みんなって誰!?

あーもう！

今そんなんどうでもいいから！

黙れってんだよキモグリ!!

で？

……つまり

私が言いたいのは…

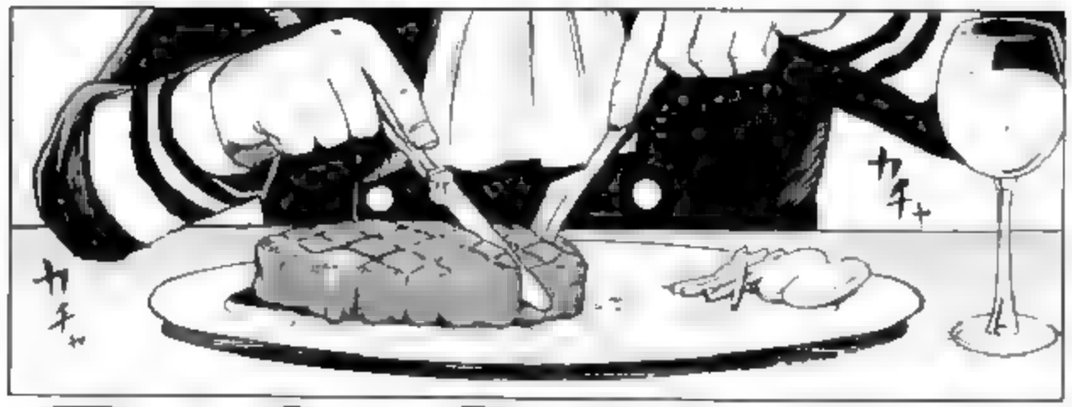
スタズ・お前には感謝している…

おかげで〝蘇生〟は成功した…

という事だ

……

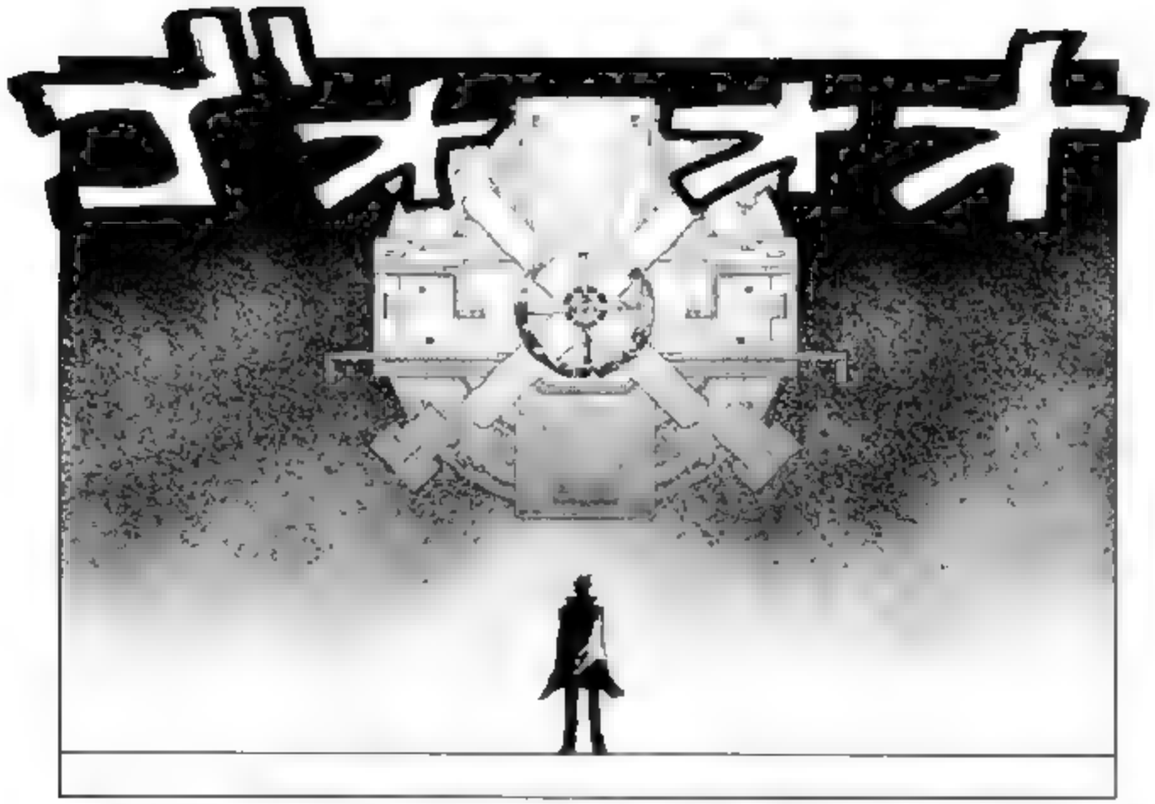
は？


カチャ
カチャ

食事中だぞ
は…はいしかし
専用回線に緊急だというお電話が
ハイドラヘッズという方からなのですが
伝言を預かりまして

何だ?

「あの場所にリチャーズと来ている…」…と


ゴオオオ

変わらないだろ…ここも

ああ…まったく同じだ…

I ♥
EY

オ
オ
最悪(さいあく)な事(こと)に……な
リチャーズ…

To Be Continued

魔界に生まる

今回は魔界の幻

ハイドラの地に住む人々にスポットを当てたいと思います

ちなみに この空間は すべて主である ハイドラ・ヘッズさんが 創りだしたもので…

カシャ

！

彼は好きな時に どこへでも移動する事が出来ます

お起きちゃった？

ちょっと あなた… 何やってるの

最近は 妻である ネインさんの寝顔を 撮る事がブームの ようですが…

勝手に部屋に 入ってくるなんて 協定違反よ！

どうやら彼は 年頃の娘がお風呂に 入ってる時などに

なぁベル もしかして 俺のアイス 食ったか？

カポーン

デリカシーの無い 行動をしすぎ…

家族のプライバシーを 守る協定を結んで いたので…

いや…でも 俺達夫婦 だし…

今回のブームは どうやらアウトだった みたいです…

ハイドラッド

のぞき魔

あーやっちゃったね父さん

うるさい！

まったくもう…そんなだからベルも帰ってこないのよ

どうやら協定を破ると一日見せしめにさせられるらしいですネルも気をつけなさいね

おいおい流石に俺だって年頃の息子の部屋にノック無しで入るようなヤボはしないぜ

なあ？

なぁ…

やめてくれるかな…その「俺はわかってるぜ」的な態度…

そうよあなた…

あ…

悪いけどネル私を運んでってくれない？

ちょっと待ってくれネインちゃん俺が行くよ

嫌よ そんな顔で表に出ないで頂戴

いやそんなの落として行けば…

それじゃあ罰にならないでしょ！

「また始まったよ…」という表情の彼

こんな時 二人の間を取り持つのは決まって息子のネル君です

わかったよ…

じゃあこういうのはどう!?

しかし…

じゃあこっちはどう？

お前…面白がってるだろ

……それよりネル何でそんなものを持ち歩いているの？

まさか悪い事に使ってるんじゃないでしょうね？

え？

おおこれなら…

駄目に決まってるでしょ

あ…やっぱり？

親をからかってはいけません

違うよ……これはたまたまもらって…

もらって？誰に

それはその…

ちょっと中にあるもの母さんに見せなさい

ええ!?

まあまあネインちゃんその辺にしてやれよ

ネルだって年頃の男の子だ…見られたくないものだってあるんだよ…

……

いや…

なあ？

だからその「俺はわかってるぜ」的なの何なんだよやめてくれよ！

ハッハッハッ

こんな時 ネル君は「姉ちゃんが居てくれたらなぁ」と思うのでした

家庭内でデリカシー協定を結ばせた革命家

ういっくし

END

BOOK☆WALKER

角川コミックス・エース
ブラッドラッド(8)

著者：小玉有起

発行日：2013年4月4日
発行者：井上伸一郎
発行所：株式会社 角川書店
©Yuuki KODAMA 2013

角川コミックス・エース
『ブラッドラッド(8)』
(2013年4月4日初版発行)に基づき制作